

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピー柏教室		
○保護者評価実施期間	2024年 7月 21日		2024年 8月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	68	(回答者数) 65
○従業者評価実施期間	2024年 7月 21日		2024年 8月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 8月 30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	聞き上手な職員が多く、相談しやすい雰囲気がある。	保護者さまの気持ちを受け止め、共感するように心がけている。	個々の相談支援のスキルを高めていく。 保護者さまに合った対応を心がけていく。
2	支援に聞き取り内容を反映できている。	その日のうちに職員間に共有し、迅速な対応を心がけている。	活動記録以外に職員同士の対面での共有を促進していく。
3	子どもが楽しく取り組める内容を考えられている。	お子さまの好きな題材等を交えながら支援を行っている。	手作り教材を製作し、支援のバリエーションを増やしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ニーズの異なるお子さまの集団支援において、声掛けの回数に偏りが出てしまう。	事前の打ち合わせの中で、細かな役割分担についての話し合いが不十分な部分があった。	進行を担当する職員とサポートを行う職員の細かな役割分担を明確にする。
2	保護者向けのイベントへの参加率が低い。	保護者さまの希望日と合わない開催日程となっていた。	事前にアンケートを実施する等、参加者に合わせた開催日程を設定する。また、オンライン参加を可能にする等参加方法を柔軟に検討していく。
3	異動する職員が多いため、新たな関係性を築く必要がある。	女性職員が多い職場であるため、ライフステージの変化によって転居や退職等で職場を離れる機会が生じやすい。	利用者さまやご家族さまが新たな職員との関係性を築きやすいよう、職員同士の引継ぎを丁寧に行っていく。